

けやきの村便り

発行●社会福祉法人けやきの村 〒960-0261 福島市飯坂町中野字高田前2-7 TEL024-542-3275 FAX024-542-6978
E-mail:keyakinomura@deluxe.ocn.ne.jp



新役員体制スタート

理事会	理事長	舟山信悟（新任）	理事	鈴木範雄（再任）	監事	菊嶋健一（再任）
	常務理事	佐藤武美（新任）	理事	稲場茂男（新任）	監事	矢吹友市郎（再任）
	理事	菅野昭義（再任）	理事	黒津堅一郎（新任）		

理事長就任にあたって
社会福祉法人けやきの村 理事長 舟山 信悟

この度、社会福祉法人けやきの村第7代理
 事長に就任いたしました舟山信悟です。就任
 にあたり、ご挨拶を申し上げます。

社会福祉法人けやきの村は、昭和46年9月
 10日に認可を受けて以来48年という長きにわ
 たり、福島市飯坂町中野において障害福祉
 介護保険事業を展開して参りました。そして
 地域の皆様方のご理解、ご支援と諸先輩方
 のご尽力により、現在では職員約160名を擁
 し5つの拠点において16の事業を展開し総収
 入額は10億円を超えるまでになりました。そ
 のこと、地域の皆様をはじめご利用者そしてそ
 のご家族からは「けやきの村があつてよかった
 」と言っていただけの存在になつたと確信をして
 おります。

時代は平成から令和へと移り、新たなスタ
 ートを切るにふさわしい時であります。社会福
 祉法人けやきの村が「地域になくは困る存
 在となるために」、新体制のもと令和元年度は
 6つの重点事項を明確にして事業を進めてま
 います。

重点事項1：グループホーム・共同住居の確 保・整備に向けた取組み

① 就労継続支援B型事業の住所利用者の
 居住環境の充実を図る。
 ② 在宅障害者の親亡き後の安全・安心・
 安定を守る住まいの確保

重点事項2：地域における公益的な取組み

① 「認定生活困窮者就労訓練事業」の周知
 と活動の推進
 ② 地域支援推進委員会を核とした「生計
 困難者に対する相談支援事業」の継続
 的な取組み
 ③ けやき祭でのアンケート調査をもとに実
 施した「けやきの村健康教室」の継続
 的な取組み

重点事項3：社会福祉法人けやきの村福祉

ジョン2018改訂版の推進
 ① 中長期計画策定委員会を中心とした福
 祉ジョン2018改訂版の進行管理

重点事項4：就労移行支援事業の活性化に向 けた取組み

① 見直し後の移行プログラムの確実な推進
 による社会人スキルの向上
 ② 企業、特別支援学校、その他関係機関
 との連携強化

重点事項5：法人の弱点克服に向けた取組み

① 就労継続支援B型事業所の月額平均工
 賃2万円の実現
 ② 就労継続支援事業所からの就職実現
 ③ 通所介護事業所の1日平均利用者24名
 の実現

重点事項6：法人創立50周年に向けた取組み

① 新たな法人理念の検討
 ② 創立50周年記念事業の具体化に向けた
 取組み

最後に、日本は少子高齢化による人口
 減少社会、そして単身社会に突き進んで
 います。「孤立化」が進んでいます。日本
 の福祉が拠り所としている家族機能がだ
 だ大きく変わり家族では支えられない時代
 になつてきています。今まさに「家族機能の
 社会化」が求められ、地域が家族機能を
 果たさなければならぬ時代となつてしま
 った。「地域共生社会」は「家族機能の社
 会化」が支えられていないのではないかと
 思います。社会福祉法人けやきの村は、飯坂町で地域
 共生社会を実現したいと思っております。そのた
 めにも「家族機能の社会化」について、皆様
 と一緒に知恵を出し合い、汗をかき、ともに
 進めていきたいと考えておりますので、更なる
 ご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

けやきの村ひろば

けやきの村

●花見会

4月20日、けやきの村食堂にて花見会を行いました。利用者、利用者のご家族、地域の皆様方の約200名に参加していただき、「津軽三味線むらさきの会」様の演奏や歌を聞きながら美味しい花見弁当や団子に舌鼓をうちました。



●就労一泊旅行

7月5～6日、新潟方面に一泊旅行に行ってきました。利用者26名、ご家族11名、職員16名、総勢54名が参加し、賑やかな旅行となりました。新潟せんべい王国、水の駅ビュー福島潟、イコボヤ会館、ばかうけ展望台を見学し、旅館では宴会もあり、楽しい時間を過ごしました。



青松苑

●花見会

4月20日、青松苑食堂で行われた花見会は、南向台津軽すこっぴ三味線愛好会様が来苑し、スコップと栓抜きを使った、迫力のある演奏を聴きながら、美味しい花見弁当を食べ、楽しいひと時を過ごしました。



●バスハイク

今年のバスハイクが始まりました、5つのグループに別れ行う予定です。皆さん買い物と、美味しい食事が楽しみなので道の駅や大型スーパーなど自分では行けない所に行き、みんなで楽しい時間を過ごしてもらいたいです。



静心園

●花見会

4月20日、静心園食堂にてご家族、地域の皆様を迎え、花見会を盛大に行いました。美味しい花見弁当を食べ、皆様の笑顔が見られました。また今年は楽団ブープカ様にお越し頂き、素敵なサクスの演奏を聴かせて頂きました。



●園芸クラブ

4月17日、暖かな陽気の中園芸クラブを行いました。プランターに花の種をまいたり、トマトやマリーゴールドなどのいろいろな花の苗を花壇に協力して植え、春の訪れを感じました。



桃の里

●令和元年

ついに元号が「平成」から『令和』になりましたね。皆さん『令和』は予想してましたか？利用者さんの中には、大正～昭和～平成～令和と四つ目の年号となった方も何名かいらっしゃいます。まだまだ長生きして下さいね～！！



●余目一輪車慰問

利用者さんがとても楽しみにしていた、『余目一輪車クラブ』の子供たちが妙技を披露してくれました。すべて手作りのきれいな衣装に身を包んだ子供たちの演技に、利用者さんは大喜びでした！！



相談支援センター

飯坂北地域包括支援センターでは7月20日に第5回「いいざかオレンジカフェ」（認知症カフェ）を開催しました。「認知症カフェ」とは地域の方や専門職などが認知症について学んだり情報交換をしたり自由にお話などをして過ごす場です。当包括認知症地域支援推進員の齋藤美恵子から認知症についてのミニ講話があり、その後脳年齢測定や参加者同士の交流などがありました。子どもたちの参加もあり、認知症について学んだり、ゲームをしたり水遊びをしたりと賑やかな場となりました。次回は令和元年10月に芋煮会の開催を予定しています。お時間があればいらして下さい。



新任職員研修会

5月11日、社会福祉法人けやきの村の新任職員を対象とした研修会を開催しました。グループワーク等でよりよいサービスのための基礎や、障害者虐待防止について学びました。



救急救命講習会

6月12日、けやきの村集会所にて新任職員を対象として救急救命講習会を開催しました。飯坂消防署の方を講師に招き、心肺蘇生法やAEDの使用方法などを学びました。



けやきの村協力会役員会開催

5月16日、けやきの村協力会役員会が開催されました。役員会では、平成30年度会務報告、収支決算、令和元年度事業計画、収支予算が協議され了承されました。



苦情解決委員会

令和元年6月5日、けやきの村集会所において第18回苦情解決委員会が開催されました。委員会は第三者委員、理事長、常務理事、各事業所の苦情解決責任者、受付担当者を交えて平成30年度各事業所の苦情解決事業の実施状況が報告され、その案件について協議されました。

■ けやきの村
 ・ 苦情内容
 ご利用者から職員Aへの対応についての苦情
 申出人がいつもの用件で決められた時間に職員Bを訪ねたが不在だったため、職員Aに確認するも職員Aより、「見ればわかるでしょ、居ないの。出掛けてて今日は居ないんだよ。出掛けたら居ないの、申出人が用件を伝えると「甘えないで」等、きつい言葉が言われた。職員Aは食べ物等をくれる利用者には優しい対応をするが、くれない利用者にはちょっと冷たく、厳しい対応があると感じている。そのことを直接職員Aに伝え、謝罪されたとしても、態度に出て、また同じことの繰り返しで怖いような気がするとの訴え。

第三者委員から

職員Aが適切な言動をしたとして、受け取る方が悪く取ったとすれば、職員Aはちょうどいいのではと感じます。申出人に予定の変更を伝えていなかったことに苦情は向かっています。職員Aの対応は向いていました。申出人はいつもの用件で決まった時間に来たのに、職員Bが不在で予定変更の連絡がなかったため、職員Aと話をした。その時に相手を思いやった対話をしていたら問題にはならなかったと思います。

利用者は支援を受けているので、大事に対応してほしい。申出人のその時の気持ちの把握が少し希薄だったように思うし、日頃のコミュニケーションのやり方であれば、こうはならなかったのではと感じました。

処理経過

苦情解決責任者が職員Aから状況を確認。苦情申出人・職員A・苦情解決責任者・苦情受付担当者の4名で話し合いの場を持った。苦情内容のよくな「言動をしたつもりはな

理事長から

予定の変更を職員Bがきちんと伝えていなかったことが、この問題の発端となり、苦情となりました。今後利用者様

との関わり方、利用者様にとって快適な生活を送れるように各職員の方、支援をお願いします。

企業内清掃開始

今年度より、けやきの村就労支援課では、新たな作業として企業内清掃を開始しました。施設内のトイレや廊下、階段、水道場などの清掃を行っています。清潔な環境維持のため、毎日の清掃技術の向上に努めています。



桃の里: 2回
相談支援: 8回

第5 施設利用者へのサービスの提供について

施設利用者個々の特性を把握し、その人に適した生活支援、健康管理、就労支援、職業指導および必要な機能維持のための訓練、介護を行い、適切かつ効果的なサービスの提供に努めた。

I. 支援方針の確立

年度当初において、施設利用者個々の態様に適した支援方針を確立し支援を行った。また、年度途中においてモニタリングを実施し、当初の支援方針に基づいたサービスが提供されたかどうか、支援の効果が適切であったかどうか、施設利用者の充足度や今後の課題等について話し合いを行い、計画の達成度等について分析評価し、施設利用者の意向を尊重しながら支援方針の見直しを行った。

II. 地域生活移行の推進

障害者総合支援法の大きな目標の一つである地域生活への移行について、けやきの村の就労事業における入所利用者を対象に地域生活体験事業を計画しましたが希望者はなかった。
就労の入所利用者のグループホームを中心とした地域生活移行を具体的に進めるためにも、グループホームを有する他法人と連携し計画的な体験事業の充実を図り、利用者本人の動機付けはもちろん、地域生活移行についての父兄の理解を深める機会と考え、今後も様々な体験を計画的継続的にできるよう推進していく。

III. 各種訓練等の実施

- ①施設利用者の社会適応性を培うために外出が困難な方を対象に介護外出、介護散歩を実施した。
【介護外出】
けやきの村 32回 88名参加(生活 23回、延べ66名参加)
(就労 9回、延べ22名参加)
青松苑 11回 26名参加
静心園 20回 44名参加
【介護散歩】
静心園 18回 39名参加
- ②一泊旅行を実施した。
けやきの村 栃木・鬼怒川温泉方面へ1回実施、就労事業利用者26名、父兄7名参加
- ③日帰り旅行を実施した。
けやきの村 仙台市科学館・仙台ビール園へ1回実施、就労事業利用者39名、父兄12名参加
- ④バスハイクを実施した。
けやきの村 米沢市(道の駅よねざわ)福島市(四季の里ビール園)生活介護利用者 9回実施、利用者 38名参加
青松苑 上山市(食の駅、てん六蔵王の森工場)福島市(買い物、食事) 5回実施、利用者 35名参加
- ⑤出身家庭との交流を深めるため、お盆休暇、年末年始休暇を実施した。
お盆休暇 8月13日～8月16日(4日間)
年末年始休暇 12月29日～1月3日(6日間)

IV. 各種行事の実施

- ①毎月実施したもの
誕生会・園長相談・各種クラブ活動・喫茶・創作活動・生産活動・買物支援・集団リハ・集団レク
- ②季節毎に実施したもの
花見・納涼祭・老人の日を祝う会・勤労に感謝する会・芋煮会・クリスマス会・新年会・成人の日を祝う会・節分・ひな祭り
- ③その他
開園記念日・事業開始記念日・アニマルセラピー・福島福祉作品展への出品・中野地区展覧展への出品・ゲーム大会・その他各種招待行事等への参加

V. 健康管理

- ①結核検診・成人病検診 年2回
- ②体重測定・血圧測定 毎月
- ③嘱託医の出席
けやきの村生活介護事業所、静心園は毎週1回、けやきの村就労支援事業所、青松苑は毎月2回出席して、施設利用者の健康管理にあたった。
- ④機能訓練の実施
けやきの村生活介護事業所は理学療法士が、静心園は作業療法士が、個別リハビリテーション計画に基づいた訓練を実施した。また、けやきの村生活介護事業所は週1回、静心園は週3回、集団リハ・集団レクを実施した。青松苑では週1回、理学療法士と作業療法士の指導のもと機能訓練を実施した。また、桃の里においても希望する利用者に対して理学療法士と作業療法士が無料でリハビリ訓練を実施した。
- ⑤インフルエンザ感染予防のため、利用者及び全職員が予防接種を受けた。平成30年度はすべての施設で蔓延防止対策を徹底したことにより集団感染はなかった。
- ⑥口腔ケア対策として、歯磨き指導、除石等を青松苑・静心園で行った。
- ⑦平成24年度から「社会福祉士及び介護福祉士法の一部改正」に伴い介護職員等による喀痰吸引等の実施のための制度が整備されました。それに伴い、施設・事業所として喀痰吸引等の医行為を実施するため、「登録特定行為事業者」「登録不特定行為事業者」として福島県に登録している
障害者支援施設けやきの村 ・登録番号072000014(特定)
事業開始登録:平成24年4月1日
実施する喀痰吸引等(特定行為)の行為
◎口腔内の喀痰吸引
◎鼻腔内の喀痰吸引
◎胃ろう又は腸ろうによる経管栄養
・登録番号0710000202(不特定)
事業開始登録:平成27年8月1日
障害者支援施設青松苑 ・登録番号072000030(特定)
事業開始登録:平成25年12月1日
実施する喀痰吸引等(特定行為)の行為
◎口腔内の喀痰吸引
◎鼻腔内の喀痰吸引
◎胃ろう又は腸ろうによる経管栄養
・登録番号0710000180(不特定)
事業開始登録:平成25年12月1日

障害者支援施設静心園

- ・登録番号072000015(特定)
- 事業開始登録:平成24年4月1日
- 実施する喀痰吸引等(特定行為)の行為
◎口腔内の喀痰吸引
◎鼻腔内の喀痰吸引
◎気管カニューレ内部の喀痰吸引
◎胃ろう又は腸ろうによる経管栄養
◎経鼻経管栄養

- ⑥障害者支援施設静心園を喀痰吸引第三号研修登録研修機関として登録し研修を行った。
・登録番号 0720006 ・登録日 平成28年8月10日
・研修実施日 平成30年7月2日～3日
・受講者 15名

VI. 給食

- ①給食サービスの提供にあたっては、委託先の栄養士と連絡を密にするとともに、各施設の給食委員会にも同席してもらい利用者の要望等を直接伝えることにより、献立・給食の提供方法等に反映させ、利用者の満足度を高めることに努めた。
- ②アンケート方式による嗜好調査を実施し、その結果を献立に反映させた。
- ③毎月1回給食委員会を開催し、施設利用者の要望等を取り入れ献立に反映させた。
- ④施設利用者の要望に基づき、選択メニュー、鍋物、バイキング形式の食事を提供した。
けやきの村 選択メニュー(鍋物、バイキング等を含む) 43回
青松苑 選択メニュー(鍋物、バイキング等を含む) 61回
静心園 選択メニュー(バイキング等を含む) 50回
- ⑤受託業者のおすすめ献立等を積極的に取り入れ、メニューの充実にも努めた。
- ⑥栄養スクリーニングにより個々の健康状態を把握し、栄養マネジメント会議において、関連多職種共同で栄養ケア計画を作成して、アセスメント、モニタリングの実施により個々の栄養管理を行うとともに必要に応じて栄養相談を実施した。
- ⑦栄養士連絡会を毎月1回開催し、給食に関する打合せを行い、給食の質の向上に努めた。

VII. 身体障害者短期入所事業の実施について

指定短期入所事業所けやきの村および静心園において実施した。

短期入所	けやきの村	静心園
延利用人員	168人(前年度比+27人)	6人(前年度-4人)
延利用日数	633日(前年度比-43日)	236日(前年度-76日)
実利用人員	27人(前年度比-1人)	1人(前年度-2人)

第6 就労支援及び就労継続支援について

- ①施設利用者の重度化、高齢化による作業能力の低下があるなかで、各企業からの受注の確保および新規開拓に努め、次の工賃配分実績をあげた。
けやきの村 年間事業収入 19,654,262円(前年度比+0.6%)
月平均工賃(B型) 17,429円(前年度比+6.0%)
〃(移行) 7,539円(前年度比-33.0%)
〃(生活) 690円(前年度比+12.0%)
青松苑 年間事業収入 4,629,398円(前年度比-0.6%)
月平均工賃(B型) 20,486円(前年度比-9.2%)
〃(生活) 5,555円(前年度比+2.2%)
- ②就労移行支援事業所(けやきの村)においては、ハローワークや障害者就業・生活サポートセンター等との連携の中で、一般企業等への就職者はありませんでしたが、障がい者が地域で自立した生活が送れるよう、その基盤づくりに努めた。
・一般企業等就職者数 0名
・ハローワーク登録者数 1名
・障害者就業・生活支援センター登録者数 2名
・企業採用試験等応募者数 2名
・フォローアップ支援(職場訪問)者数 1名
- ③特別支援学校の生徒の卒業後の進路対策(卒業後の利用先)として、下記のとおり9名の生徒の実習受け入れを行いました。

学 校 名	けやきの村	青松苑
県立大田生支援学校 高等部2年	1	-
県立大田生支援学校 高等部3年	2	-
県立郡山支援学校 高等部3年	1	-

第7 人材育成・職員の資質の向上について

- ①人材の育成および人材の確保と一人ひとりの職員の資質の向上および他職種との連携は、利用者満足度を高めるための基盤であるという認識の下、現在の『社会福祉法人けやきの村キャリアパス』に基づく人事制度を更にブラッシュアップするため、情報収集等に努めました。
- ②施設利用者のニーズの多様化に対応するため、下記のとおり職員の研修に努めました。

	けやきの村		青松苑		静心園		桃の里		相談支援	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
法人主催 新任職員研修会	1	3	1	1	3	-	-	-	1	1
※ 普通教員講習会	2	5	2	3	2	4	1	1	2	4
※ 人材育成研修会	3	51	3	18	3	36	3	3	3	30
施設主催 勉強会等	4	104	-	-	15	165	-	-	-	-
※ 研修報告会	11	182	-	-	6	52	-	-	-	-
委員会主催 研修会	8	181	8	53	6	56	8	29	7	27
業務センター主催による研修会	20	35	10	10	20	24	2	2	5	5
関係団体主催による研修会	26	53	2	2	12	28	7	10	34	60
介護支援専門員協会等研修会	-	-	-	-	-	-	-	-	4	4
たん引導基本研修会(特定の者)	1	2	-	-	1	15	-	-	-	-
たん引導基本研修会(不特定の者)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

- ③「社会福祉法人けやきの村自己啓発援助制度」に基づき、研修に参加しました。

	けやきの村		青松苑		静心園		桃の里		相談支援	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
自己啓発援助制度に基づく研修会	5	10	-	-	7	12	2	3	1	1

第8 地域との交流について

- ①地域に開かれた施設、地域社会の理解と協力が得られる施設づくりをめざ

- し、平野婦人会等のボランティア活動の受入れや、桃の里においては中野小学校や飯坂保育所の子供たちとの交流会を行うなど地域との交流に努めた。また「中野地区展覧会」の実行委員に加わり、地域活動を支える団体として一翼を担った。
- ②地域との交流の活性化を図るため、「第48回中野地区大運動会」の共催団体として実行委員会が参加し、企画・運営に参画した。また10月7日に開催された運動会には利用者19名・職員18名が参加、地域の一員として役割を担うとともに、地域住民とともに競技に参加し交流を深めた。
- ③8月3日に「納涼盆踊り・花火大会」、9月30日に「けやき祭」を開催し、多くのボランティアの協力を得るとともに地域との交流に努めた。また「花見会」や「芋煮会」には地域の方々を招待し、利用者との交流の時間を設けるなど積極的に地域活動を推進した。
- ④9月30日開催の「けやき祭」においては、市内を中心に自主生産品を販売している就労系事業所10か所に対して販売機会を提供した。
- ⑤「福島市障がい者記念事業～ふれあいのつどい～」の実務担当者として参加し、障がい者週間の啓蒙活動に寄与した。

第9 地域における社会貢献活動について

飯坂地区の福祉拠点としての役割を果たすため、地域に開かれた施設づくりを目指して様々な活動を進めた。平成30年度においては、これまでの活動に加えて、新たに私たちから地域へ向かい、社会福祉法人けやきの村を知ってもらうための情報発信や地域の皆様とともに地域の活性化に向けた取り組みや地域課題解決に向けた支援を積極的に進めるべく活動を展開した。

①なかのPTCA活動への協力

児童数の大幅な減少によりPTA活動に支障が出ていた中野小学校・PTAの呼びかけに応じ、父母と教師と地域が学校を支える活動に法人として参加した。

- 7月21日：はたるのつどいの出店係として協力
- 10月27日：中野小学校学習発表会の観覧協力
- 1月31日：校内なわとび記録会の記録係として協力

②障害者支援施設けやきの村が「生活困窮者就労訓練事業」実施に係る認定を福島県から受けた。

- 認定日：平成28年7月20日
- 認定番号：070000020
- 定員：10名
- 12月25日、福島県自立生活サポートセンター職員3名が来園し、けやきの村における生活困窮者就労訓練事業の現状と課題の把握と、施設見学を行った。

第10 借入金の返済について

- 平成30年度借入金返済額は下記のとおり
- ①けやきの村分(独立行政法人福祉医療機構)
- 返済月日 平成30年8月10日 利子 751,400円(利子のみ返済)
- 平成31年2月12日 元金 11,050,000円
- 平成32年2月12日 利子 751,400円

第11 各委員会の活動

- ①感染症対策・褥瘡予防委員会
 - ・褥瘡予防を徹底するため、障連別の報告会を実施した。
 - ・各施設で実施するインフルエンザ、感染性胃腸炎蔓延防止の勉強会に向けたシミュレーションを行った。
 - ・各施設における感染症蔓延防止対策の徹底を行った。
- ②事故防止委員会
 - ・安心・安全な通所者送迎を行うため、通所者送迎マニュアルの整備を行い福祉車両等特殊装備付き車両の操作マニュアルの作成、運転技術の向上に資する交通事故再発防止研修会を開催した。対象を過去5年間に公用車による物損事故を起こした職員21名とし、研修終了後アンケート調査を実施した。
 - ・各施設の事故報告をもとに、委員会として対応できることを検討した。

- ③個人情報管理委員会
 - ・平成30年度は開催しなかった。
- ④栄養管理委員会
 - ・行事食や複数献立を実施し、季節感や満足度を高めること、栄養ケアマネジメントによる利用者個々の必要栄養量摂取状態の把握、咀嚼力が低下した利用者への対応等について協議した。
 - ・現在使用している給食ソフトのサポートが2020年1月になくなることによる新たなソフト導入に向けて情報収集を行った。
 - ・各施設で異なる栄養マネジメントの様式の統一の可能性について協議した。
- ⑤虐待防止・権利擁護委員会
 - ・虐待防止啓発ポスターを作成し、けやき催会場に掲示した。
 - ・虐待防止啓発チラシを作成し、福島県地方務局人権擁護委員会から提供のあった啓発グッズと県協賛障がい児者福祉施設協議会が作成したリーフレットと一緒にけやき祭来場者に配布した。
 - ・昨年度作成した「障害者虐待防止チェックリストによる調査結果を踏まえた解説集」を資料に、虐待の意識があまり高いとは言えない項目について、各施設の連絡会議等を利用して委員が個別に読み上げる形で説明し理解を得た。
 - ・委員会主催の研修会として「意思決定支援研修」、「成年後見制度理解研修」、「人権擁護研修」をそれぞれ開催した。
- ⑥広報委員会
 - ・機関紙年3回の発行とホームページの更新により行事や利用者の状況を広く情報提供した
- ⑦教育研修委員会
 - ・SDS研修受講促進に向けた情報提供
 - ・法人内研修会を3テーマにより開催した。
 - ・ポジショニング・トランスファーの技術研修
 - ・知的障害者処遇困難事例研修
 - ・公文書作成研修
- ⑧新任職員育成委員会
 - ・「離職率0%を目指し長期で働ける人材を育成する」ため、新任職員に対するアンケート、面談の実施、委員会での振り返りを行い、法人全体で育成できる体制構築に努めた。
- ⑨地域支援推進委員会
 - ・地域における公益的な取組みを実践し、地域の引きこもり障がい者に対する食事提供サービスの実施により、就労継続支援B型事業利用を前提とした特定相談支援事業所との契約に至り、支援を終了した。
 - ・9月30日開催のけやき祭において第2回アンケート調査を実施し、78名から回答があった。
 - ・地域の潜在的な福祉課題を吸い上げるためのアンケート調査に基づく「けやきの村健康教室～らくらく体操いきいき生活～」を2月25日に実施、地域住民20名が参加。
- ⑩福祉サービス改善委員会
 - ・個別支援計画の作成手順及びモデル個別支援計画の作成を中心に委員会を開催した。
- ⑪中長期計画策定委員会
 - ・福祉ビジョン2018(4)～11月における評価を踏まえ、3月の理事会・評議員会に上程する改訂版(案)と財政計画(案)についての協議を行った。
- ⑫苦情解決委員会
 - ・法人内各施設における苦情、意見に対する対応についての検討を行った。

法人単位貸借対照表 (平成31年3月31日現在)
(経理区分分) 社会福祉法人けやきの村 (単位:円)

資産	貸借対照表		増
	当年度末	前年度末	
流動資産	331,705,418	275,011,937	56,693,441
預金類	167,327,600	127,819,335	39,707,665
商品・製品	0	0	0
原料	0	0	0
事業収支金	164,269,326	147,338,176	16,931,150
立替金	54,626	0	54,626
仮払金	53,866	53,866	0
固定資産	1,516,833,354	1,547,180,409	-30,877,055
建物	791,958,162	830,545,165	-38,587,003
土地	17,774,574	17,774,574	0
建物	773,163,268	811,770,591	-38,587,003
投資有価証券	0	0	0
その他の固定資産	716,635,244	716,635,244	0
建物	16,032,007	127,763	7,275,763
構築物	6,345,382	6,865,799	-520,417
機械及び装置	34,209,000	36,885,240	-2,676,240
車両運搬具	10,682,652	7,267,708	3,414,944
器具及び備品	19,037,287	21,792,287	-2,755,010
建設仮勘定	0	0	0
権利	103,610	153,506	-49,896
ソフトウェア	293,040	389,880	-96,840
投資有価証券	0	0	0
退職給付引当資産	99,870,824	97,204,980	2,665,844
建設仮勘定	269,839,000	269,839,000	0
人件費積立資産	229,482,000	229,482,000	0
修繕積立資産	35,018,000	35,018,000	0
工費積立資産	1,976,745	1,976,745	0
投資等整備積立資産	1,225,645	1,225,645	0
資産の部合計	1,848,208,772	1,822,192,386	26,016,386
負債	0	0	0
流動負債	99,991,185	89,804,182	11,192,003
事業未払金	49,653,449	38,559,351	11,094,098
1年以上の長期未払金	11,050,000	11,050,000	0
預り金	4,550	4,154	396
借入金	7,262,186	7,113,777	148,509
買掛引当金	32,026,000	32,077,000	-51,000
固定負債	166,170,824	174,554,980	-8,384,156
設備積立負債	463,300,000	473,170,000	-11,050,000
退職給付引当金	99,870,824	97,204,980	2,665,844
その他の流動負債	0	0	0
負債の部合計	266,167,009	263,359,162	2,807,847
純資産	99,901,445	99,901,445	0
基本金	99,901,445	99,901,445	0
国庫補助金等特別積立金	463,983,800	493,171,062	-29,187,262
国庫補助金等特別積立金	463,983,800	493,171,062	-29,187,262
その他の積立金	537,541,390	537,541,390	0
建設積立金	269,839,000	269,839,000	0
人件費積立金	229,482,000	229,482,000	0
修繕積立金	35,018,000	35,018,000	0
工費積立金	1,976,745	1,976,745	0
投資等整備積立金	1,225,645	1,225,645	0
国庫補助金等特別積立金	480,815,128	428,419,327	52,195,801
国庫補助金等特別積立金	480,815,128	428,419,327	52,195,801
(うち当期活動収支差額)	52,395,801	9,321,664	43,074,137
純資産の部合計	1,582,041,763	1,558,833,224	23,208,539
負債及び純資産の部合計	1,848,208,772	1,822,192,386	26,016,386

事業区分事業活動内訳表

(自)平成30年4月1日 (至)平成31年3月31日
法人名: 社会福祉法人けやきの村 (単位:円)

事業区分	勘定科目	本						合計	内訳取引消去	合計
		本部	けやきの村	青松苑	静心園	桃の里	福祉支援センター			
サービス活動増減の部	介護保険事業収益						39,171,047	84,820,534	123,991,581	123,991,581
	就労支援事業収益		19,701,223	4,629,398				24,330,621	24,330,621	24,330,621
	障害福祉サービス等事業収益		361,846,328	145,626,845	297,980,715	1,200,620	5,274,440	811,928,948	811,928,948	811,928,948
	経常費用控除後収益	1,514,490	1,179,100	145,000	620,000	20,000		3,478,590	3,478,590	3,478,590
	サービス活動増減算(1)	1,514,490	382,726,651	150,401,243	298,600,715	40,391,667	90,094,974	963,729,740	0	963,729,740
	人件費	13,109,519	248,681,818	86,074,866	180,335,372	40,800,161	89,791,704	658,793,440	658,793,440	658,793,440
	雑費	56,238,546	29,196,723	33,947,456	6,731,214	1,886,348	118,910,287	118,910,287	118,910,287	118,910,287
	電費	3,313,379	40,622,955	24,842,523	33,637,070	7,158,076	3,649,620	113,223,623	113,223,623	113,223,623
	就労支援事業費用		19,476,175	4,554,967				24,031,142	24,031,142	24,031,142
	減価償却費	165,750	27,058,276	6,572,750	19,744,638	5,032,718	1,786,615	60,360,747	60,360,747	60,360,747
	国庫補助金等特別積立金取崩		-14,188,099	-3,235,668	-14,768,991			-36,187,262	-36,187,262	-36,187,262
	サービス活動増減算(2)	16,588,648	377,889,671	138,916,161	252,895,545	55,727,665	97,114,287	630,131,977	0	939,131,977
サービス活動増減算(3)=(1)-(2)	-15,074,158	4,836,980	11,485,082	45,705,170	-15,335,998	-7,019,313	24,597,763	0	24,597,763	
借入金利息補助金収益		1,502,000					1,502,000	1,502,000	1,502,000	
受取利息配当収益	5,320,884	138					5,321,022	5,321,022	5,321,022	
積立資産売却益							0	0	0	
その他のサービス活動外収益	874,898	5,746,750	597,797	1,795,320	7,090,276	7,453,029	23,558,070	23,558,070	23,558,070	
サービス活動外収益計(4)	6,195,782	7,248,888	597,797	1,795,320	7,090,276	7,453,029	30,381,092	0	30,381,092	
支払利息		1,502,800					1,502,800	1,502,800	1,502,800	
投資有価証券売却損							0	0	0	
その他のサービス活動外費用		782,899	202,631	843,673	1,040		1,830,243	1,830,243	1,830,243	
サービス活動外費用計(5)=(4)-(5)	0	2,285,699	202,631	843,673	1,040	0	3,333,043	0	3,333,043	
サービス活動増減算(6)=(4)-(5)	6,195,782	4,963,189	395,166	951,647	7,089,236	7,453,029	27,048,049	0	27,048,049	
特別増減算(7)=(3)+(4)+(5)+(6)	-8,878,376	9,800,169	11,880,248	46,656,817	-8,246,762	433,716	51,645,812	0	51,645,812	
特別増減の部	繰越剰余金増減算						7,000,000	7,000,000	7,000,000	7,000,000
	繰越剰余金等特別積立金		750,000					750,000	750,000	750,000
	国庫補助金等特別積立金							0	0	0
	拠点区分間繰入金収益	15,000,000				4,445,000		19,445,000	-19,445,000	0
	拠点区分間繰入金管理費						825,890	825,890	-825,890	0
	特別収益計(8)	15,750,000	0	0	7,000,000	4,445,000	825,890	28,202,890	-20,270,890	7,932,000
	固定資産売却損(9)			2		9		11	11	11
	国庫補助金等特別積立金取崩						7,000,000	7,000,000	7,000,000	7,000,000
	拠点区分間繰入金費用	4,445,000				15,000,000		19,445,000	-19,445,000	0
	拠点区分間繰入金管理費用						825,890	825,890	-825,890	0
	特別費用計(9)	5,270,890	2	0	22,000,009	0	0	27,270,901	-14,000,000	7,000,011
	特別増減算(10)=(8)-(9)	10,479,110	-2	0	-15,000,009	4,445,000	825,890	749,899	749,899	749,899
当期活動増減算(11)=(7)+(10)	1,600,734	9,800,167	11,880,248	31,656,808	-3,801,762	1,259,600	52,395,801	52,395,801	52,395,801	
前期繰越活動増減算(12)	-3,405,604	252,454,792	39,821,577	78,511,193	26,340,588	34,696,781	428,419,327	428,419,327	428,419,327	
当期繰越活動増減算(13)=(11)+(12)	-1,804,870	262,254,959	51,701,825	110,168,001	22,538,826	35,956,387	480,815,128	480,815,128	480,815,128	
基本金取崩(14)							200,000	200,000	200,000	
その他の積立金取崩(15)							200,000	200,000	200,000	
その他の積立金取崩(16)							200,000	200,000	200,000	
当期繰越活動増減算(17)=(13)+(14)+(15)+(16)	-1,804,870	262,054,959	51,701,825	110,168,001	22,538,826	35,956,387	480,615,128	480,615,128	480,615,128	

財産目録 平成31年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額	
1 資産の部							
1 流動資産							
現金預金	東邦銀行飯坂支店 No72416	—	運転資金として	—	—	34,409,626	
	東邦銀行飯坂支店 No464861	—	運転資金として	—	—	132,667,974	
	小口現金	—	運転資金として	—	—	250,000	
				小計			167,327,600
				2.3月分介護給付費等			164,269,326
事業未収金			理髪料立替金等			54,626	
立替金			青松苑委託販売関係費			53,866	
仮払金							
			流動資産合計			331,705,418	
2 固定資産							
(1) 基本財産							
土地	(けやきの村拠点) 福島市飯坂町中野字高田前1番地7	—	第一種社会福祉事業である、けやきの村に使用している	6,941,550		6,941,550	
	(けやきの村拠点) 福島市飯坂町中野字高田前2番地13		第一種社会福祉事業である、けやきの村に使用している				
	(けやきの村拠点) 福島市飯坂町中野字高田前2番地16		第一種社会福祉事業である、けやきの村に使用している				
	(けやきの村拠点) 福島市飯坂町中野字高田前2番地24		第一種社会福祉事業である、けやきの村に使用している				
	(けやきの村拠点) 福島市飯坂町中野字高田前2番地25		第一種社会福祉事業である、けやきの村に使用している				
	(けやきの村拠点) 福島市飯坂町中野字高田前2番地26		第一種社会福祉事業である、けやきの村に使用している				
	(けやきの村拠点) 福島市飯坂町中野字高田前2番地28		第一種社会福祉事業である、けやきの村に使用している				
	(けやきの村拠点) 福島市飯坂町中野字高田前2番地29		第一種社会福祉事業である、けやきの村に使用している				
	(青松苑拠点) 福島市飯坂町中野字高田前2番地6	—	第一種社会福祉事業である、青松苑に使用している	4,957,000		4,957,000	
	(青松苑拠点) 福島市飯坂町中野字高田前2番地18		第一種社会福祉事業である、青松苑に使用している				
	(青松苑拠点) 福島市飯坂町中野字高田前2番地27		第一種社会福祉事業である、青松苑に使用している				
	(青松苑拠点) 福島市飯坂町中野字高田前2番地30		第一種社会福祉事業である、青松苑に使用している				
	(静心園拠点) 福島市飯坂町中野字高田前3番地53番地	—	第一種社会福祉事業である、静心園に使用している	219,114		219,114	
	(栂の里拠点) 福島市飯坂町中野字高田前2番地6	—	第二種社会福祉事業である、栂の里に使用している	5,656,910		5,656,910	
	(栂の里拠点) 福島市飯坂町中野字高田前2番地18		第二種社会福祉事業である、栂の里に使用している				
	(栂の里拠点) 福島市飯坂町中野字高田前2番地30		第二種社会福祉事業である、栂の里に使用している				
	(栂の里拠点) 福島市飯坂町中野字高田前2番地31		第二種社会福祉事業である、栂の里に使用している				
	(栂の里拠点) 福島市飯坂町中野字高田前2番地4		第二種社会福祉事業である、栂の里に使用している				
	(栂の里拠点) 福島市飯坂町中野字西高田1番地2		第二種社会福祉事業である、栂の里に使用している				
			小計			17,774,574	
建物	(本部拠点) 福島市飯坂町中野字高田前2番地13	1976年	職員宿舎 東棟	4,395,000	4,394,999	1	
	(本部拠点) 福島市飯坂町中野字高田前2番地13	1976年	職員宿舎 西棟	4,395,000	4,394,999	1	
	(本部拠点) 福島市飯坂町中野字高田前2番地13	1988年	体育館	42,680,000	42,679,999	1	
	(けやきの村拠点) 福島市飯坂町中野字高田前2番地13	1974年	第一種社会福祉事業である、けやきの村に使用している	58,240,000	58,239,999	1	
	(けやきの村拠点) 福島市飯坂町中野字高田前2番地7	2006年	第一種社会福祉事業である、けやきの村に使用している	822,150,000	237,272,490	584,877,510	
	(けやきの村拠点) 福島市飯坂町中野字高田前2番地7	2012年	第一種社会福祉事業である、けやきの村に使用している	5,943,000	1,067,759	4,875,241	
	(青松苑拠点) 福島市飯坂町中野字高田前2番地13	1980年	第一種社会福祉事業である、青松苑に使用している	203,865,000	203,864,999	1	
	(青松苑拠点) 福島市飯坂町中野字高田前2番地13	2011年	第一種社会福祉事業である、青松苑に使用している	5,327,440	990,445	4,336,995	
	(青松苑拠点) 福島市飯坂町中野字高田前2番地13	2012年	第一種社会福祉事業である、青松苑に使用している	32,970,000	6,131,574	26,838,426	
	(静心園拠点) 福島市飯坂町中野字高田前4番	1982年	第一種社会福祉事業である、静心園に使用している	224,680,000	224,679,999	1	
	(静心園拠点) 福島市飯坂町中野字高田前4番	2005年	第一種社会福祉事業である、静心園に使用している	8,526,000	2,676,732	5,849,268	
	(静心園拠点) 福島市飯坂町中野字高田前4番	2012年	第一種社会福祉事業である、静心園に使用している	17,430,000	3,247,790	14,182,210	
	(栂の里拠点) 福島市飯坂町中野字高田前2番4	1997年	第二種社会福祉事業である、栂の里に使用している	204,846,400	105,854,360	98,992,040	
	(相談支援センター拠点) 福島市飯坂町中野字高田前2番地16	2017年	第二種社会福祉事業である、特定相談支援事業、老人介護支援等に使用している	35,868,204	2,636,312	33,231,892	
			小計			773,183,588	
投資有価証券	大和証券福島支店	—	社会福祉法人けやきの村基本金	1,000,000		1,000,000	
			基本財産合計			791,958,162	
(2) その他の固定資産							
(静心園拠点) 空調GHP設備	(静心園拠点) プレハブ倉庫 福島市飯坂町中野字埋場43番地	1993年	第一種社会福祉事業である、静心園に使用している	1,781,900	1,781,899	1	
	(栂の里拠点) 車庫 福島市飯坂町中野字高田前2番地4	1998年	第二種社会福祉事業である、栂の里に使用している	360,000	359,999	1	
	(けやきの村拠点) ALS居室用医療ガス設備 福島市飯坂町中野字高田前2番地7	2006年	第一種社会福祉事業である、けやきの村に使用している	2,163,000	1,600,187	562,813	
	(けやきの村拠点) 冷房設備 福島市飯坂町中野字高田前2番地7	1998年	第一種社会福祉事業である、けやきの村に使用している	9,870,000	9,869,999	1	
	(けやきの村拠点) 冷房設備 福島市飯坂町中野字高田前2番地7	1999年	第一種社会福祉事業である、けやきの村に使用している	2,499,000	2,498,999	1	
	(けやきの村拠点) 冷房設備 福島市飯坂町中野字高田前2番地7	2001年	第一種社会福祉事業である、けやきの村に使用している	2,467,500	2,467,499	1	
	(けやきの村拠点) 冷房設備 福島市飯坂町中野字高田前2番地7	2001年	第一種社会福祉事業である、けやきの村に使用している	2,175,075	2,175,074	1	
	(けやきの村拠点) 冷暖房設備 福島市飯坂町中野字高田前2番地7	2005年	第一種社会福祉事業である、けやきの村に使用している	12,600,000	12,385,890	214,110	
	(けやきの村拠点) タラップ 福島市飯坂町中野字高田前2番地7	2015年	第一種社会福祉事業である、けやきの村に使用している	359,510	146,799	212,711	
	(けやきの村拠点) スプリンクラー設備 福島市飯坂町中野字高田前2番地7	2011年	第一種社会福祉事業である、けやきの村に使用している	6,568,164	6,568,163	1	
	(青松苑拠点) 冷房設備 福島市飯坂町中野字高田前2番地7	1996年	第一種社会福祉事業である、青松苑に使用している	2,472,000	2,471,999	1	
	(青松苑拠点) 冷房設備 福島市飯坂町中野字高田前2番地13	1998年	第一種社会福祉事業である、青松苑に使用している	1,349,985	1,349,984	1	
	(青松苑拠点) 非常放送設備 福島市飯坂町中野字高田前2番地13	2000年	第一種社会福祉事業である、青松苑に使用している	3,727,500	3,727,499	1	
	(青松苑拠点) 冷暖房設備 福島市飯坂町中野字高田前2番地13	2001年	第一種社会福祉事業である、青松苑に使用している	16,800,000	16,799,999	1	
	(青松苑拠点) 食堂・炊事室等冷暖房設備 福島市飯坂町中野字高田前2番地13	2003年	第一種社会福祉事業である、青松苑に使用している	7,350,000	7,349,999	1	
	(青松苑拠点) スプリンクラー設備 福島市飯坂町中野字高田前2番地13	2011年	第一種社会福祉事業である、青松苑に使用している	30,854,671	30,854,670	1	
	(青松苑拠点) 非常通報装置一式 福島市飯坂町中野字高田前2番地13	1989年	第一種社会福祉事業である、青松苑に使用している	250,000	249,999	1	
	(青松苑拠点) BGM音響設備一式 福島市飯坂町中野字高田前2番地13	1992年	第一種社会福祉事業である、青松苑に使用している	195,700	195,699	1	
	(静心園拠点) 冷房設備(調理員控室) 福島市飯坂町中野字埋場43番地	2002年	第一種社会福祉事業である、静心園に使用している	1,900,500	1,900,499	1	
	(静心園拠点) スプリンクラー設備 福島市飯坂町中野字埋場43番地	2011年	第一種社会福祉事業である、静心園に使用している	21,215,725	21,215,724	1	
	(静心園拠点) 避雷針 福島市飯坂町中野字埋場43番地	1983年	第一種社会福祉事業である、静心園に使用している	568,650	568,649	1	
	(静心園拠点) 自動火災報知機 福島市飯坂町中野字埋場43番地	2000年	第一種社会福祉事業である、静心園に使用している	2,047,500	2,047,499	1	
	(静心園拠点) 監視カメラ 2台 福島市飯坂町中野字埋場43番地	1998年	第一種社会福祉事業である、静心園に使用している	2,119,950	2,119,948	2	
(静心園拠点) 火災通報装置一式 福島市飯坂町中野字埋場43番地	2004年	第一種社会福祉事業である、静心園に使用している	360,150	360,149	1		
(静心園拠点) 自家発電装置一式 福島市飯坂町中野字埋場43番地	2012年	第一種社会福祉事業である、静心園に使用している	2,940,000	2,939,999	1		
(静心園拠点) 空調GHP設備 福島市飯坂町中野字埋場43番地	2018年	第一種社会福祉事業である、静心園に使用している	16,200,000	727,650	15,472,350		
			小計			16,462,007	
構築物	(本部拠点) 栂の里西側塙壁 他	—	水害対策等	2,208,855	1,405,997	802,858	
	(青松苑拠点) 福島市上水道設備 他	—	上水道設備等	10,334,820	7,459,372	2,875,448	
	(静心園拠点) 福島市上水道設備 他	—	上水道設備等	10,754,000	9,331,935	1,422,065	
	(栂の里拠点) 福島市上水道設備 他	—	上水道設備等	11,130,100	9,885,089	1,245,011	
				小計			6,345,382
機械及び装置	(けやきの村拠点) 太陽光発電システム	2015年	第一種社会福祉事業である、けやきの村に使用している	45,360,000	11,151,000	34,209,000	
車輛運搬具	けやきの村拠点) 日産キャラバンリフトバス他14台	—	利用者送迎用・通院用・作業運搬用	23,361,192	19,566,878	3,794,314	
	(青松苑拠点) 日産キャラバンリフトバス他6台	—	利用者送迎用・通院用・作業運搬用	12,536,110	11,310,314	1,225,796	
	(静心園拠点) 日産キャラバンリフトバス他8台	—	利用者送迎用・通院用	22,771,841	18,004,417	4,767,424	
	(栂の里拠点) トヨタハイエースリフトバス他10台	—	利用者送迎用	10,252,999	10,252,991	8	
	(相談支援センター拠点) 日産キューブ他4台	—	利用者宅訪問用	4,055,480	3,160,370	895,110	
				小計			10,682,652

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
器具及び備品	(本部拠点)マイナンバー対応パソコン 他	—	マイナンバー管理用等	2,860,506	2,786,507	73,999
	(けやきの村拠点)電動ベット 他	—	利用者処遇用品等	80,135,636	74,139,975	5,995,661
	(青松苑拠点)キャジベット 他	—	利用者処遇用品等	23,821,497	19,045,366	4,776,131
	(静心園拠点)電動リモートコントロールベット 他	—	利用者処遇用品等	57,698,511	51,477,226	6,221,285
	(栴の里拠点)特殊入浴装置 他	—	利用者処遇用品等	13,167,817	11,339,338	1,828,479
	(相談支援センター拠点)複写機 他	—	事務機器等	1,437,408	1,295,676	141,732
	小計					
権利	(けやきの村拠点)水道加入権	—	水道加入権	1,297,800	1,297,800	
	(青松苑拠点)水道加入権	—	水道加入権	756,000	756,000	
	(静心園拠点)水道加入権	—	水道加入権	756,000	652,390	103,610
	(栴の里拠点)水道加入権	—	水道加入権	360,500	360,500	
	小計					
ソフトウェア	(けやきの村拠点)パソコンソフト・給食	—	会計用ソフト・給食用ソフト	399,000	399,000	
	(相談支援センター拠点)応研福祉大臣の導入	—	会計用ソフト	475,200	182,160	293,040
	小計					
退職給付引当資産		—	県社協退職共済掛金	99,870,824		99,870,824
建設積立資産	東北電力社債 みずほ証券福島支店	—	将来における施設の建築に備えることを目的として積立てた債券	10,000,000		10,000,000
	国庫債券 みずほ証券福島支店	—		60,000,000		60,000,000
	地方公共団体債券 みずほ証券福島支店	—		100,000,000		100,000,000
	債務返済機債債権 みずほ証券福島支店	—		99,839,000		99,839,000
	小計					
人件費積立資産	国庫債券 みずほ証券福島支店	—	職員の給与及び賃金等、施設運営における職員の処遇に必要な経費等を目的として積立てた国庫債券	229,482,000		229,482,000
修繕積立資産	決済用預金 東邦銀行飯坂支店	—	将来における建物等の修繕を目的として積立てた預金	5,000,000		5,000,000
	国庫債券 東邦銀行飯坂支店	—	将来における建物等の修繕を目的として積立てた国庫債券	30,018,000		30,018,000
	小計					
工賃変動積立資産	普通預金 東邦銀行飯坂支店	—	利用者に一定の工賃水準を保障するための積立金	1,976,745		1,976,745
設備等整備積立資産	定期預金 東邦銀行飯坂支店	—	就労支援事業に要する設備等の更新、又は新たな業務への展開を行うための設備等の導入のための定期預金	1,225,645		1,225,645
その他の固定資産合計						724,545,192
固定資産合計						1,516,503,354
資産合計						1,848,208,772
II 負債の部						
1 流動負債						
事業未払金	3月分給食費他	—		—	—	49,653,449
支払済経理退職金	独立行政法人福祉医療機構	—		—	—	11,050,000
預り金	公衆電話預り金	—		—	—	4,550
職員預り金	2、3月分社会保険料等	—		—	—	7,262,186
賞与引当金	職員賞与引当金	—		—	—	32,026,000
流動負債合計						99,996,185
2 固定負債						
設備資金借入金	独立行政法人福祉医療機構	—		—	—	66,300,000
退職給付引当金	県社協退職共済掛金	—		—	—	99,870,824
固定負債合計						166,170,824
負債合計						266,167,009
差引純資産						1,582,041,763

監事監査報告書

令和元年5月28日

社会福祉法人けやきの村
理事長 野地 徳 一 殿

社会福祉法人けやきの村

監事 休吹反市郎
監事 菊嶋健一

私たち監事は、平成30年4月1日から平成31年3月31日までの平成30年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類(計算書類及びその附属明細書)及び財産目録について検討しました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

職員異動状況

■新規採用者

- ◆**けやきの村**
(平成30年8月21日)
渡辺翔也(生活介護 生活支援員)
(平成30年9月21日)
高岡佑磨(就労B型 職業指導員)
(平成30年11月20日)
寺山美智子(生活介護 管理栄養士)
(平成30年12月10日)
高橋美和(生活介護 生活支援員)
鈴木恵理(生活介護 生活支援員)
(平成31年2月1日)
高橋律子(生活介護 看護師)
(平成31年2月4日)
菅崎民雄(就労B型 職業指導員)
(平成31年4月1日)
高橋清也(生活介護 生活支援員)
福島詩織(生活介護 生活支援員兼事務員)
岡田光太(就労B型 職業指導員)
橋本知子(本部・桃の里 看護師)
(平成31年4月18日)
佐藤千賀子(生活介護 看護師)
(令和元年5月20日)
望木光幸(就労B型 職業指導員)
(令和元年7月1日)
黒澤聡子(生活介護 管理栄養士)
黒瀬慎剛(就労B型 職業指導員)
- ◆**静心園**
(平成31年4月1日)
齋藤和子(看護師)
菅野武史(生活支援員)
- ◆**桃の里**
(平成30年7月9日)
茅原瑞美子(介護員)

- (令和元年7月1日)
上田亜希子(介護員パート)
(令和元年7月8日)
大橋亜紀子(介護員)

- ◆**相談支援センター**
(平成30年9月1日)
高橋久美子(保健師)
(平成30年12月1日)
佐藤慶子(介護支援専門員)
(平成31年1月21日)
加藤広子(介護支援専門員)
(平成31年3月4日)
穴戸真理子(保健師等)
(平成31年4月1日)
小野陽子(訪問介護員)

- 退職者**
(平成30年6月30日付)
加藤聖子(青松苑 看護師)
(平成30年7月31日付)
中尾朋子(けやきの村 生活支援員)
園分玲子(桃の里 介護員)
(平成30年9月30日付)
樋口裕子(地域包括支援センター 保健師)
(平成31年10月31日付)
阿部光理愛(けやきの村 生活支援員兼事務員)
青田正美(けやきの村 職業指導員)
伊藤俊子(ヘルプステーション登録訪問介護員)
(平成31年12月31日付)
河原一恵(居宅介護支援事業所 介護支援専門員)
本間彩(地域包括支援センター 認知症地域支援推進員)
赤間登紀子(青松苑 生活支援員)
菊池恵美子(静心園 生活支援員)
(平成31年3月31日付)
黒津聖一郎(桃の里 施設長)

- 鈴木盛夫(居宅介護支援事業所 介護支援専門員)
境野ちふみ(けやきの村 管理栄養士)
江田由紀子(静心園 生活支援員)
菅野奈央子(静心園 生活支援員)
齋藤千津子(地域包括支援センター 社会福祉士兼管理栄養士)
松野富美子(桃の里 看護師兼訓練指導員パート)
(平成31年4月30日付)
水上こずえ(桃の里 介護員)
菅野勇樹(青松苑 生活支援員)
(平成31年6月30日付)
菅野政恵(けやきの村 生活支援員)

□昇格者

- (平成31年1月1日付)
石添弘行(相談支援センター 所長)
(平成31年1月1日付)
宮川聡(桃の里 施設長)
野地与一(けやきの村 生活介護 生活支援課長)
二階堂郁美(けやきの村 総務係長兼看護師)
佐藤真悟(けやきの村 総務係長)
金井智子(青松苑 総務係長兼看護師)
藤田茂夫
(けやきの村 就労B型・目標工場連携指導員(主任相当))
望木晶子(桃の里 主任生活相談員)
齋藤裕(静心園 主任生活支援員)
(平成31年7月1日付)
菅野義則(静心園 施設長)
石添弘行(けやきの村 本部 事務局長)

□異動者

- (平成31年1月1日付)
○相談支援センター
鈴木盛夫
(居宅介護支援事業所 介護支援専門員・地域包括支援センターより)
丹治恵美子
(地域包括支援センター 認知症地域支援推進員・居宅介護支援事業所より)

- (平成31年4月1日付)
○けやきの村
菅野政恵(生活介護 生活支援員・静心園より)
八巻敦俊(生活介護 生活支援員・静心園より)
萩原美也子(生活介護 生活支援員・青松苑より)
○青松苑
五十嵐貴久(生活介護 生活支援員・けやきの村より)
安部美奈子(生活介護 生活支援員・けやきの村より)
○静心園
泉井正明(生活支援係長・けやきの村より)
高橋律子(看護師・けやきの村より)
○桃の里
渡辺祥子(介護員・けやきの村より)
○相談支援センター
齋藤美恵子
(地域包括支援センター 認知症地域支援推進員・静心園より)
大山美紀
(居宅介護支援事業所 主任介護支援専門員・けやきの村より)
- (平成31年5月1日付)
○青松苑
齋藤誠(生活介護 生活支援員・けやきの村より)
- (平成31年7月1日付)
○けやきの村
佐藤武美(施設長・静心園より)
○静心園
安西聡(生活支援員・けやきの村より)

平野婦人会奉仕作業

5月22日、平野婦人会会員15名がけやきの村に奉仕作業にきていただきました。施設内の窓ふきや花壇の整備等、大変綺麗にさせていただきました。



大笹生支援学校の皆さんと交流

○けやきカフェ

6月26日、大笹生支援学校高等部の生徒8名の方に来園していただき、喫茶サービスを実施していただきました。美味しいコーヒー等を提供いただき、楽しい時間を過ごしました。



○清掃ボランティア

7月3日、大笹生支援学校の生徒の方に来園いただき、施設内の清掃をしていただきました。大変きれいにいただき、ありがとうございます。

- 委員長 石添 弘行 (法人代表)
- 副委員長 斎藤 浩治 (青松苑)
- 委員 渡邊 純子 (法人本部)
- 山田 将 (けやきの村)
- 佐藤 瑛梨奈 (けやきの村)
- 安西 裕之 (けやきの村)
- 荒木 晴登 (静心園)
- 阿部 光男 (桃の里)
- 後藤 一成 (相談支援センター)

毎日暑い日が続いておりますが、熱中症対策は大丈夫でしょうか？熱中症対策の基本は、こまめな水分補給と適切な塩分補給・栄養補給・睡眠・規則正しい生活を送ることです。暑さに負けずに暑い夏を乗り切りましょう。

さて、今年度より次の広報委員会メンバーにて機関紙編集を行っていきたく思いますので、よろしくお願ひします。

編集後記

けやき祭は「9月29日(日)」開催!!

皆様に楽しんで頂けるような、様々なイベントを委員会にて検討していますので、是非お楽しみにお待ちください!!